

毎月23日は、
子どもといっしょに
読書の日

奄美図書館だより

平成26年9月1日発行
第279号(9月号)
鹿児島県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 0997-52-0244

HP address : <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>

E-mail address : ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

第23回読書指導者等研修会

7月25日(金)、天城町中央公民館において、鹿児島県図書館協会奄美支部主催の「第23回読書指導者等研修会」を開催しました。大島地区内の保育所・幼稚園職員、小・中・高等学校教諭・保護者、親子読書会、公立図書館(室)職員等を対象として、子どもの読書活動を推進するための知識・技能を習得するとともに、読書活動の在り方について研修を深めるための会です。今年度は約80人の方が参加されました。

午前中は、「子どもたちの心に届くおはなし」と題して読書指導法研修を行いました。講師の嘉原さんからことは遊び、わらべ歌、読み聞かせの選書などの様々な方法を紹介していただき、参加者の方には子どもになった気持ちで楽しんでいただきました。読書をすることにより、豊かな感性が養われ、想像力・思考力・判断力、コミュニケーション能力の育成につながることを、読み聞かせて子どもたちとの心のふれあいができることを実感してもらえたと思います。

また、午後からは、「絵本・読書で生きる力が育つ」というテーマで、渡辺順子さんに、講演していただきました。「絵本は「心の栄養」「子どもには「主食絵本を」「多様な思考力は読み聞かせて育つ」というお話から、本のもつ力のすばらしさを理解することができました。

また、「読み聞かせ・読書は、すべての子どもに、人間として『生きる力』を育む」という話からは、家庭・地域・学校における読書活動推進のあり方についても考えさせられました。

来年度は瀬戸内町で開催されます。さらに、充実した研修会にしていきたいと考えています。



第11回ネリヤカナヤ創作童話コンクール ～奄美っ子の夢やロマンがあふれ出る～

第11回ネリヤカナヤ創作童話コンクールの応募締切が迫ってきました。奄美の豊かな風土・自然に抱かれて育った子どもたちの夢が広がる作品の応募をお待ちしています。

実施要項及び第10回までの全作品は、鹿児島県立奄美図書館閲覧室で、また、実施要項及び入賞作品は、奄美図書館のホームページでもご覧いただけます。

〔応募締切〕平成26年9月1日(木)



あまみならでは学舎

7月19日(土)にあまみならでは学舎3時間目がありました。「クロマグロ増養殖研究の現状について」と題して、まぐろ増養殖研究センターの塩澤聡さんに講話をしていただきました。講座では、まぐろに関する小テストから始まり、まぐろの種類と特徴、まぐろを取り巻く世界の動向、クロマグロ増養殖研究の現状や課題を大変くわしくお話しいただきました。



また、8月23日(土)にはあまみならでは学舎4時間目がありました。「『名瀬物語』を検証する」と題して、奄美郷土研究会の岩多雅朗さんに講話をしていただきました。講演では、『名瀬物語』の概要から、明治から昭和にかけての名瀬の街の移り変わりを貴重な地図や写真を交えて教えていただきました。

5時間目は、9月20日(土)に「我が国を取り巻く安全保障環境と我が国の防衛に関する施策」と題して、航空自衛隊奄美大島分屯基地の杉山裕己さんによる講演を予定しています。

おはなし会用品の貸出方法について

大型絵本・大型紙芝居・エプロンシアター・パネルシアターなどのおはなし会用品の貸出方法が4月から変更になっています。

これまで、貸出申込書に記入していただいていたが業務の効率化・簡略化を図るため、図書館システムで貸出ができるようになりました。そのため、以下のことが変更になっています。

<変更点>

図書館システムでの貸出を行いますので、奄美図書館利用者カード(個人カード)が必要になります。利用者カードをお持ちでない方は発行いたしますので、ご住所の確認できるものをお持ちください。

システム上、おはなし会用品の予約ならびに貸出の延長ができません。図書館に直接ご来館いただき、在庫のおはなし会用品の中から選んでいただくこととなります。

おはなし会用品の貸出

おはなし会用品は、県内の図書館(室)、学校、幼稚園、保育園や、親子読書会、読書グループなどの団体に貸出を行っています。

奄美図書館で貸し出しているおはなし会用品は、次のとおりです。

- ・大型絵本
 - ・大型紙芝居
 - ・エプロンシアター
 - ・パネルシアター
 - ・ブラックシアター
- (貸出点数は5点まで 貸出期間は2週間)

また、紙芝居舞台、パネル、パネルスタンド、ブラックライトの貸出も行っています。

学校では、2学期も始まりました。読書会等でおはなし会用品を活用されてみてはいかがでしょうか。

お知らせ

参加して
みませんか!

あまみならでは学舎 5

- 日時 平成26年9月20日(土) 14:00~15:30
- 場所 奄美図書館 4階研修室
- 内容 演題 「我が国を取り巻く安全保障環境と我が国の防衛に関する施策」

講師 航空自衛隊奄美大島分屯基地司令 杉山 裕己 氏
読み聞かせボランティア養成講座2回目受講生募集

- 日時 平成26年10月11日(土) 10:00~12:10
- 場所 奄美図書館
- 内容 読み聞かせ実習・実演等
- 定員 10名程度
- 受付期限 10月4日(土)まで
- ※ 7月の1回目を受講された方を優先します

※ お問い合わせは、奄美図書館まで。

〒894-0016 鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1
TEL 0997-52-0244 FAX 0997-52-9634

9月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
9	1	月	休館
	3	水	おはなしの森 15:30~16:00
	6	土	おはなしさんぽ 10:30~
	8	月	休館
	10	水	おはなしの森 15:30~16:00
	11	木	ネリヤカナヤ創作童話コンクール募集締切
	16	火	休館
	17	水	おはなしの森 15:30~16:00
	20	土	あまみ子どもライブラリー10:00~11:00 あまみならでは学舎 14:00~15:30
	22	月	休館
	24	水	おはなしの森 15:30~16:00
	25	木	休館
	29	月	休館
	10	3	金
4		土	おはなしさんぽ 10:30~ アメリカ総領事館職員による英語絵本読み聞かせ(予定)
11		土	読み聞かせボランティア養成講座
18		土	あまみ子どもライブラリー10:00~11:00 あまみならでは学舎 14:00~15:30
26		日	島尾敏雄記念室企画展(~11/15) " 講演会
27		月	読書週間(~11/9)

10月の休館日予告

6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)
28日(火)

今月の新着図書コーナー

読書の風を
奄美から

児童

はだしになっちゃえ
小長谷 清実 福音館書店

じてんしゃにのろう
斉藤 洋 講談社

ライオンのひみつ
マーガレット・ワイルド 国土社

13歳からの料理のきほん 34
アントラム栢木利美 海竜社

こんにちはまたおてがみです
中川 李枝子 福音館書店

十代のきみたちへ
日野原 重明 富山房インターナショナル

その他86冊

郷土関係

現代鹿児島小説大系
相星 雅子 ジャブラン
その他35冊

おすすめの本

かむさりやまのおまじない
山岡みね 徳間書店

ある日、かむさりやまに住んでいる男の子の「さんた」が、庭に座布団を干していると、うさぎがぴょんぴょん踊りながらやってきて、「ふかふか座布団、ちょっと座ってええかいなあ」と言いながら、くるんとまわると女の子になりました。その女の子の「あかさん」が、おまじないを唱えると、さんたたちをのせた座布団は空高くビューンと飛んで、あっという間にかむさりやまの山奥にやってきました。山には不思議がいっぱい。神様の「しろさん」や動物たちも出てきてみんなで遊びます。『神去なあなあ日常』からうまれた色彩豊かな絵本で、親子で楽しめる作品です。

一般

ネルソン・マンデラ
ネルソン・マンデラ 明石書店

動物が教えてくれた人生で大切なこと。
小菅 正夫 河出書房新社

池上彰のやさしい教養講座
池上 彰 日本経済新聞出版社
その他167冊

小説・随筆

季節を知らせる花
白井 明大 山川出版社

名探偵登場!
筒井 康隆他 講談社

小児病院のバイオリニスト
高橋 利幸 パレード

机の上の仙人
佐藤さとる ゴブリン書房
その他25冊

進学・ビジネス支援

看護師になるには
佐々木幾美 ペリかん社
その他10冊

唄者 武下和平のシマ唄語り
武下 和平 海風社

この本は、南島叢書の奄美文化遺産の第三弾として刊行されました。武下和平さんは、戦後の奄美大島で「百年に一人の唄者」と呼ばれてきた奄美大島民謡の唄い手です。第一部では、「誌上シマ唄入門教室」として、五曲が紹介されており、シマ唄の基礎知識も書かれています。第二部では、婚礼や誕生などの祝い唄や教訓唄、シマ誉め唄。第三部は、武下さんの回想録となっています。また、本で紹介されている唄が付属のCDでも聞くことができます。この機会にシマ唄を見直してみたいかがでしょうか。